# ステイウッドフェンス

# 取付説明書

- ●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- ●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

#### 安全に関する記号 記号の意味

# ▲ 警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

# ⚠注意

● 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害の おそれがある内容を示しています。

#### 一般情報に関する記号

# アポイント

- ●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生する おそれのある内容を示しています。

**※** 

- ●取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

∅ 補足

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

### <施工の前に>

# ♠ 警告

● フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。

# ⚠注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
  - ・当製品は、木粉入り樹脂を使用しており、熱変形することがあります。取扱いには十分ご注意ください。
  - ・平らな場所に保管してください。(立てかけて置かないでください。)
  - ・暖房器、たき火近くの高温になる場所には保管しないでください。
  - ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- 支柱の水抜き穴は、モルタル等でふさがないでください。
- ステイウッドフェンスに使用している樹脂は、弱酸・アルカリ・塩類などに優れた抵抗性を持っていますが、 有機溶剤や石油類に侵される性質を持っていますのでそれらが付着しないようにしてください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

# ■梱包明細表

#### 11フェンス本体

名 称	略図	員 数
フェンス本体		1
柱キャップ		1
①-① φ4×12トラスネジ3種 D=8	()11111	8

#### <sup>2</sup>SWA柱

名 称	略図	員 数
SWA柱		1

#### ③SWAコーナー柱

名 称	略図	員 数
コーナー柱		1
コーナー柱スペーサー		1
コーナーキャップB		2
パネル受け金具A		1
③-① φ4×12トラスネジ3種 D=8		4
③-② φ4×10トラスネジ1種		1
③-③ φ4×8ナベネジ1種		3



#### 4端部柱部材

名 称	略図	員 数
端部柱部材		2
柱キャップ		1
フェンス使用注意シール		1
④-① φ 4×12トラスネジ3種 D=8		8
取付説明書	_	1
取扱説明書	_	1

#### 5 縦枠部材A

オプション

E-MACI I PINION							
名 称	m⁄z luzi	員 数					
4	略図	T-6	T-8	T-10	T-12	T-14	T-18
縦枠		2	2	2	2	2	2
縦枠化粧材		4	4	4	4	4	4
柱キャップ		1	1	1	1	1	1
⑤-① φ4×12トラスネジ3種 D=8		20	24	24	32	32	40
5-② φ4×35ナベネジ2種 G=5	(†))))))))>	8	8	8	8	8	8
⑤-③ φ4×12トラスネジ段付き3種		8	8	8	8	8	8

# 6縦枠部材B

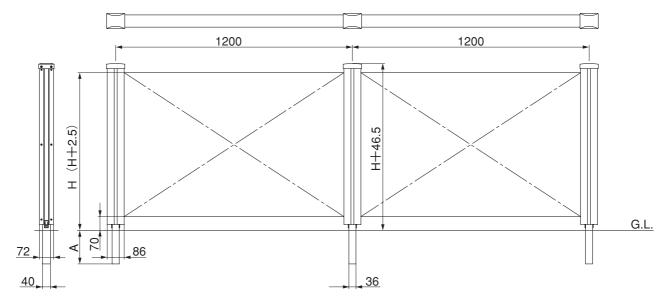
才	フ	シ	ン

名 称	略図	員数			
石		T-6	T-8	T-10	T-12
縦枠		2	2	2	2
縦枠化粧材		4	4	4	4
柱キャップ		1	1	1	1
⑥-① φ4×12トラスネジ3種 D=8		16	20	20	28
⑥-② φ4×35ナベネジ2種 G=5	(+ )))))))))>	8	8	8	8
⑥-③ φ4×12トラスネジ段付き3種		8	8	8	8
⑥-④ φ4×12トラスネジ3種		4	4	4	4

C282\_200204C

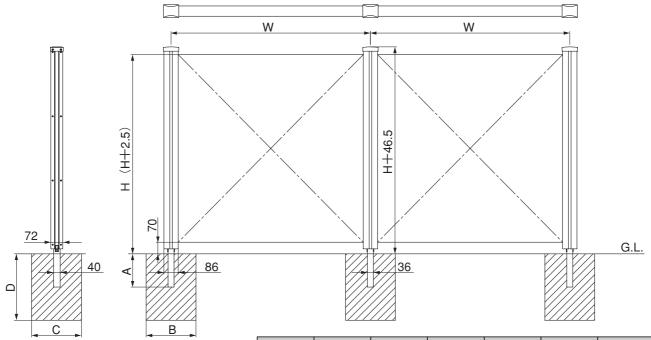
# 1. 基本寸法図

1-1 T-6、8、10サイズ ※( )内は3型の寸法です。



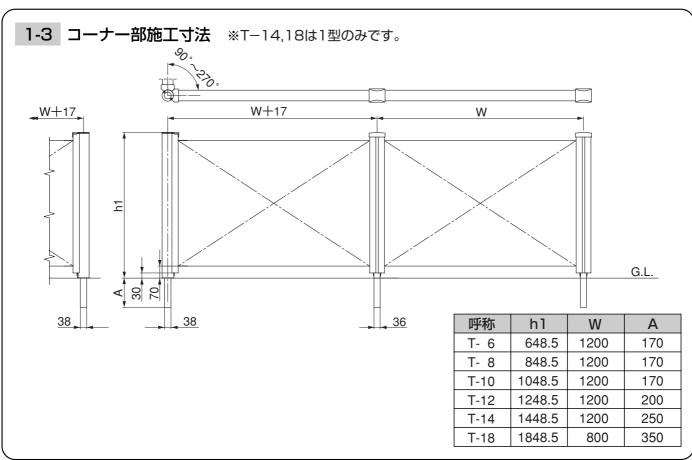
呼称	Н	W	Α
T- 6	600	1200	170
T- 8	800	1200	170
T-10	1000	1200	170

1-2 T-12、14、18サイズ ※( )内は3型の寸法です。 ※T-14,18は1型のみです。



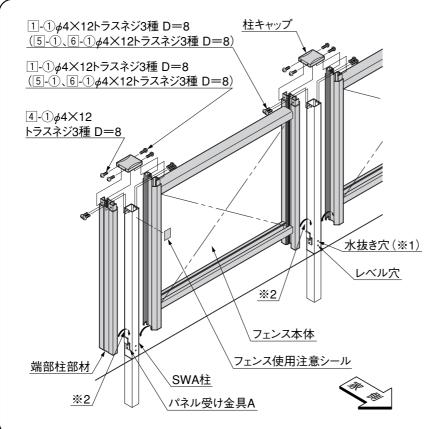
呼称	Н	W	Α	В	С	D
T-12	1200	1200	200	300	300	450
T-14	1400	1200	250	300	300	500
T-18	1800	800	350	400	400	500





# 2. 本体の取付け

※縦枠部材 オプション を使用する場合は、縦枠部材梱包の( )内ネジを 併せて使用してください。



#### ♪ポイント

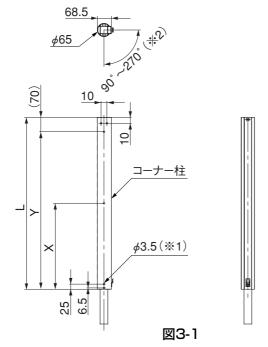
- 壁のすぐ横にSWA柱を施工する場合は、柱を埋込む前にフェンス本体、端部柱部材、柱キャップを取付けてください。
- フェンス側面に貼ってある 上 シールが上になるように施工してください。
- ①フェンス本体を1-①(5-①、⑥-①)で SWA柱に取付けてください。
- ② 端部の柱に端部部材を 1-1、4-1 (5-1)、6-1)で取付けてください。

#### **ル**ポイント

- 水抜き穴が家側にくるように施工 してください。(※1)
- パネル受け金具Aにフェンス本体(端 部柱部材)の下の切欠きをしっかり いれてください。(※2)
- ❸柱キャップを取付けてください。
- ◆フェンス使用注意シールを家側の目立つ位置に貼ってください。

# 3. コーナー部の取付け

※コーナー柱スペーサー、パネル受け金具Aはコーナー柱の埋込み前に組付けてください。コーナー柱埋込み後は取付きません。

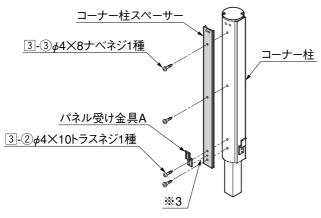


**1** コーナー柱に現場の角度に合わせて下 孔を6ヶ所あけてください。(※1) (図3-1参照)

# ∅ 補足

● 対応角度は90°~270°です。(※2)

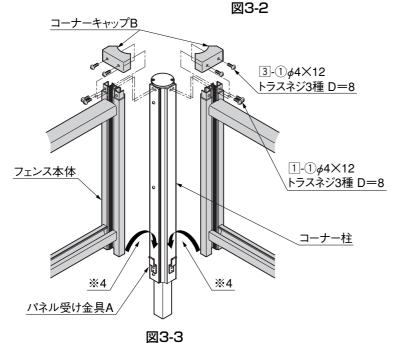
呼 称	Ш	Х	Υ
T- 6	640	320	570
T- 8	840	420	770
T-10	1040	520	970
T-12	1240	620	1170
T-14	1440	720	1370
T-18	1840	920	1770



2 コーナー柱スペーサーを3-3で取付けた後、コーナー柱スペーサーの上にパネル受け金具Aを3-2で取付けてください。(図3-2参照)

## アポイント

- コーナー柱には15°ごとに目印の線が入っています。スペーサー取付け時に目安としてご利用ください。
- パネル受け金具Aの凸形状をコーナー柱スペーサーの穴加工に合わせてください。(※3)



3 フェンス本体とコーナー柱キャップB を□-①、③-①で取付けてください。 (図3-3参照)

# アポイント

● パネル受け金具にフェンス本体の 下の切欠きをしっかりいれてくだ さい。(※4)



# 4. 本体の幅切詰め

### 4-1 ステイウッドフェンス1型の切詰め

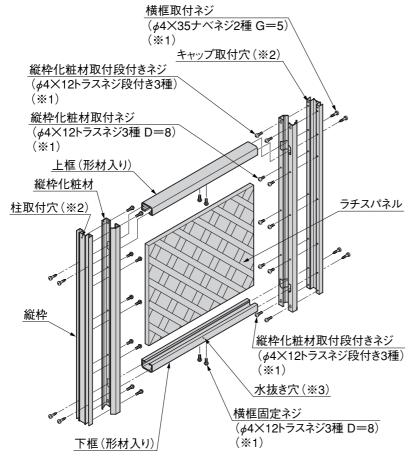
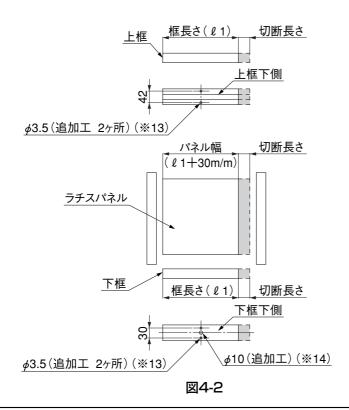


図4-1



### ⚠注意

- 部材を切詰める際は、平坦な場所で、 部材にばたつきがおこらないように、 しっかりおさえて行なってください。 部材が破損したりおもわぬケガをするおそれがあります。
- ●フェンス本体を分解してください。 (図4-1参照)

### ポイント

- 縦枠化粧材の取外し方、取付け方は 「4-4 縦枠化粧材の取外し、取付け 方」を参照してください。無理に扱 うと破損するおそれがあります。
- ②上下框、ラチスパネルをそれぞれ切断 長さ分切詰めてください。(図4-2参照)

## ポイント

- 樹脂部分には切断時に熱がこもらないようにご注意ください。変形のお それがあります。
- ③上下框の長さ中央に、横框固定ネジ取付用の穴(※13)と水抜き穴(※14)を 追加工してください。(図4-2参照)

# **ルポイント**

● 上下框に形材を入れたままで、同時 に加工してください。

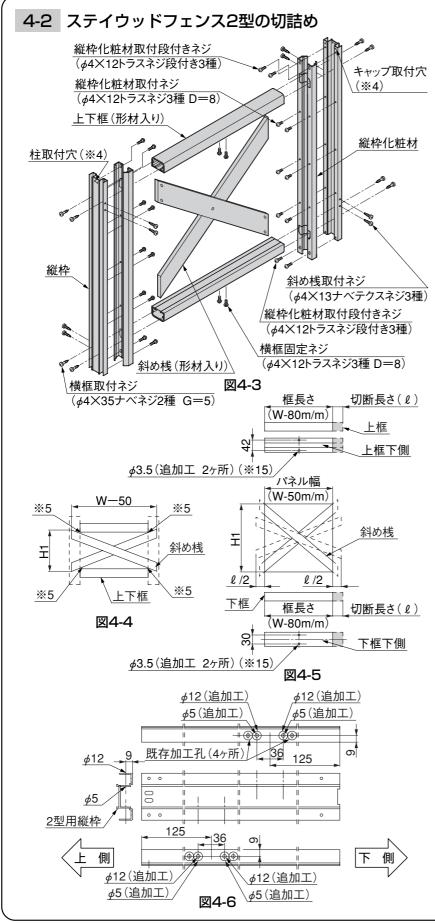
# ∅ 補足

- ラチスのピッチは152.5mmです。
- 縦枠部材A オプション を使用すると2枚に切断した残りの部分も無駄なく使えます。その場合は、図の寸法になるように加工してください。(図4-2参照)
- 縦枠部材A オプション を使用する 時は5-①、5-②、5-③を使用して ください。(※1)
- フェンス本体を組立ててください。 (図4-1参照)

# ② 補足

- 上下框および縦枠、縦枠化粧材の上 下に注意してください。(※2、※3)
- 図に示す穴が上部にくるように取付けてください。(※2)

# 4. つづき



●フェンス本体を分解してください。 (図4-3参照)

## アポイント

- 縦枠化粧材の取外し方、取付け方は「4-4 縦枠化粧材の取外し、取付け方」を参照してください。無理に扱うと破損するおそれがあります。
- ②上下框を切断長さ分切詰めてください。
- ③ 斜め桟に切断長さに応じて表にしたがい切断線を描き、左右均等に切断してください。(図4-5、表1参照)

## ∅ 補足

● 切断長さが柱芯々で0~16mmの場合は、縦枠に図4-6に示す孔加工を 追加してください。

## アポイント

- 樹脂部分には切断時に熱がこもらないようにご注意ください。変形のおそれがあります。
- ④ 上下框の長さ中央に、横框固定ネジ取付用の穴(※15)を追加工してください。 (図4-5参照)

# アポイント

- 上下框に形材を入れたままで、同時に加工してください。
- ⑤ 斜め桟を上下桟と縦枠を組付ける前に 縦枠の溝に入れ、フェンス本体を組付 けてください。(図4-3、4-5参照)
- ⑥斜め桟を縦枠に「斜め桟取付ネジ」で 組付けてください。(図4-5参照)

### / 補足

- ●通常斜め桟に下孔加工は不要ですがネジが入りにくい時は φ3.5の下孔加工をしてください。
- 縦枠、縦枠化粧材の上下に注意してください。
- 図に示す穴が上部にくるように取付けてください。(※4)
- 斜め桟が上下框の端部に接するように組付けてください。(※5)



# (1)表1 切断寸法表

# T-6

W(柱芯々)	ℓ(切断長さ)	H1 (斜め桟高さ)
1200 ~1076	0~124	460
1075 ~1001	125 ~199	461
1000 ~ 926	200 ~274	462
925 ~ 851	275 ~349	463
850 ~ 801	350 ~390	464
800 ~ 751	400 ~449	465
750 ~ 701	450 ~499	466
700 ~ 651	500 ~549	467
650 ~ 626	550 ~574	468
625 ~ 601	575 ~599	469
600	600	470

#### T-8

1 0	. (1705 - 1)	
W(柱芯々)	ℓ(切断長さ)	H1(斜め桟高さ)
1200~1126	0~74	665
1125 ~1076	75 ~124	666
1075 ~1001	125 ~199	667
1000 ~ 951	200 ~249	668
950 ~ 901	250 ~299	669
900 ~ 851	300 ~349	670
850 ~ 826	350 ~374	671
825 ~ 776	375 ~424	672
775 ~ 751	425 ~449	673
750 ~ 726	450 ~474	674
725 ~ 701	475 ~499	675
700 ~ 676	500 ~524	676
675 ~ 651	525 ~549	677
650 ~ 626	550 ~574	678
625 ~ 601	575 ~599	679
600	600	680

### T-10

1 10		
W(柱芯々)	ℓ(切断長さ)	H1 (斜め桟高さ)
1200~1151	0~49	870
1150 ~1101	50 ~99	871
1100 ~1051	100 ~149	872
1050 ~1001	150 ~199	873
1000 ~ 976	200 ~224	874
975 ~ 926	225 ~274	875
925 ~ 901	275 ~299	876
900 ~ 876	300 ~324	877
875 ~ 826	325 ~374	878
825 ~ 801	375 ~399	879
800 ~ 776	400 ~424	880
775 ~ 751	425 ~449	881
750 ~ 731	450 ~469	882
730 ~ 721	470 ~479	883
720 ~ 701	480 ~499	884
700 ~ 681	500 ~519	885
680 ~ 661	520 ~539	886
660 ~ 641	540 ~559	887
640 ~ 621	560 ~579	888
620 ~ 601	580 ~599	889
600	600	890

#### T-12

1-12		/ A
W(柱芯々)	ℓ(切断長さ)	H1(斜め桟高さ)
1200~1176	0~24	1075
1175 ~1126	25 ~74	1076
1125 ~1076	75 ~124	1077
1075 ~1051	125 ~149	1078
1050 ~1001	150 ~199	1079
1000 ~ 976	200 ~224	1080
975 ~ 951	225 ~249	1081
950 ~ 926	250 ~274	1082
925 ~ 901	275 ~299	1083
900 ~ 876	300 ~324	1084
875 ~ 851	325 ~349	1085
850 ~ 821	350 ~379	1086
820 ~ 801	380 ~399	1087
800 ~ 781	400 ~419	1088
780 ~ 761	420 ~439	1089
760 ~ 741	440 ~459	1090
740 ~ 721	460 ~479	1091
720 ~ 711	480 ~489	1092
710 ~ 691	490 ~509	1093
690 ~ 681	510 ~519	1094
680 ~ 661	520 ~539	1095
660 ~ 651	540 ~549	1096
650 ~ 631	550 ~569	1097
630 ~ 621	570 ~579	1098
620 ~ 611	580 ~589	1099
610 ~ 601	590 ~599	1100
600	600	1101

# 4. つづき

### 4-3 ステイウッドフェンス3型の切詰め

### (1) フェンス本体だけで切詰める場合

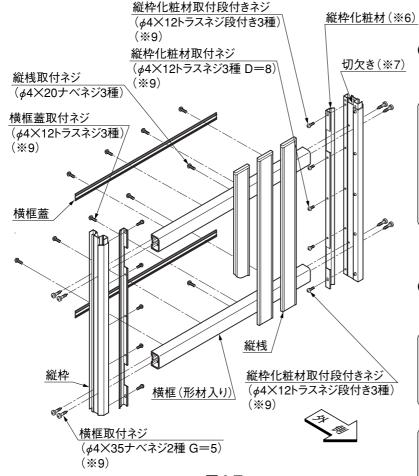
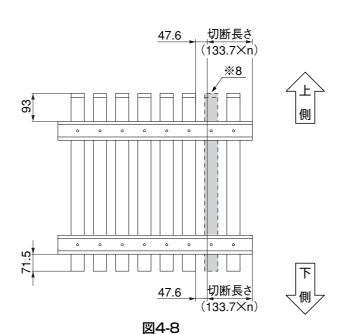


図4-7



● 縦枠と横框を分解してください。 (図4-7参照)

### アポイント

- 縦枠化粧材の取外し方、取付け方は「4-4 縦枠化粧材の取外し、取付け方」を参照してください。無理に扱うと破損するおそれがあります。
- 縦枠化粧材は家側のものを外すだけで本体の分解ができます。(※6)
- ② 横框、横框蓋を切断長さ分切詰めてく ださい。(図4-8参照)

## **♪**ポイント

● 樹脂部分には切断時に熱がこもらないようにご注意ください。変形のおそれがあります。

# **//** 補足

- 切詰めは133.7mmピッチで可能です。
- カット部の縦桟を外してください。 (※8)
- 切断したことにより横框蓋がばた つく場合は、横框蓋に φ 5 (※12)と 横框に φ 3.5 (※13) の孔加工を追加 して、蓋を取付けるネジを移動し てください。(図4-10参照)
- 3フェンス本体を組立ててください。 (図4-7参照)

# ② 補足

- 縦枠部材、縦枠化粧材の上下に注 意してください。
- 図に示す穴が上部にくるように取付けてください。(※7)



# (2) 縦枠部材B オプション を使用する場合 ※縦枠部材B オプション を使用するとフェンス本体を 2枚に切断した残りの部分も無駄なく使えます。

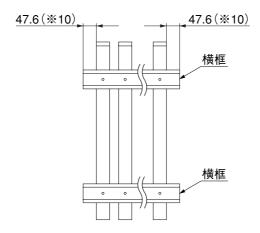
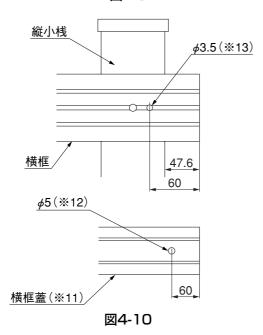


図4-9



- (1) と同じ方法で切詰めをしてください。
- ② 横框の端部を図の寸法に切断してください。(※10)
- **3** 横框蓋を横框の全長にあわせてカット してください。(※11)

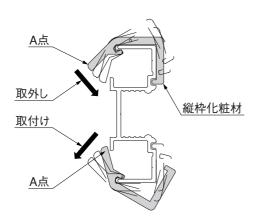
## / 補足

- 切断したことにより横框蓋がばたつく場合は、横框蓋にφ5(※12)と横框にφ3.5(※13)の孔加工をして⑥-④を使って固定してください。(図4-7、4-10参照)
- 縦枠部材Bを使用する時は⑥-①、⑥-②、⑥-③、⑥-④を使用してください。 (※9)
- フェンス本体を組立ててください。 (図4-7参照)

# ② 補足

- 縦枠部材、縦枠化粧材の上下に注 意してください。
- 図に示す穴が上部にくるように取付けてください。(※7)

## 4-4 縦枠化粧材の取外し、取付け方



● ネジが外れた状態でA点に図の矢印の 方向に力をかけてください。

# アポイント

他の所に力をかけると破損するお それがあります。

# *②* 補足

● 化粧材を取付けている「縦枠化粧材 取付ネジ」の取付け、取外しには手 回しドライバーを使用してください。

